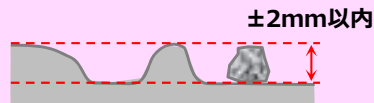


プッシュマスター樹脂ヘッダー（C Jヘッダー）取扱説明書

プッシュマスター樹脂ヘッダーは樹脂製のため、極度の曲げ荷重により破損する可能性があります。
樹脂ヘッダーを設置する際はカタログ記載の専用架台を使用頂くか、以下の方法にて設置して下さい。

固定上の注意点

- （１）設置面は200kg荷重でタワミ4mm以内として下さい。
- （２）設置面の凹凸は±2mm以内を厳守して下さい。
不陸が大きい箇所での無理な固定は、樹脂ヘッダーの振動・脱落・損傷等の原因となる可能性があります。



1.樹脂ヘッダー固定部材推奨品

	保温材無樹脂ヘッダー		保温材付樹脂ヘッダー
使用部材	サドルバンド 	保護材 	サドルバンド
推奨サイズ	適合外径：Φ42.7（SGP40A用） 幅：21mm以下 推奨品 メーカー：（株）アカギ 品番：10430-0081	厚み：10mm 幅：30～40mm ※1 長さ：樹脂ヘッダー長さ以上 ※2 推奨品 メーカー：東レパフ（株） 品番：PM30	適合外径：Φ52.2（被覆銅管40A用） 幅：24mm以下 推奨品 メーカー：（株）アカギ 品番：10455-0057
材質	金属製	架橋ポリエチレンフォーム	金属製

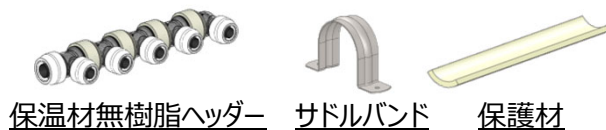
※１．筒状の保温材を1/4程度に割ると推奨サイズになります。 ※２．長さは使用するバンド、樹脂ヘッダーに合せて下さい。

2.固定方法

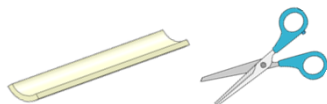
保温材無ヘッダー

■ 使用部材：保温材無樹脂ヘッダー、サドルバンド、保護材

■ 施工手順：



①市販の保温材を所定のサイズに合せ、保護材を作成する。



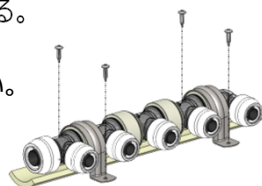
②保護材を置く。

※保護材は、保温材無樹脂ヘッダーより長いものを用意して下さい。

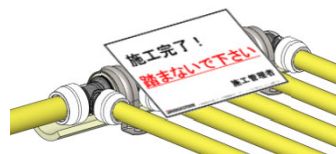


③保護材の上に 保温材無樹脂ヘッダーを乗せ、サドルバンドをビスで固定する。

※必要に応じて 墨だしや下穴加工を行って下さい。



④パイプを接続し、同梱された施工完了チラシを設置する。



保温材付ヘッダー

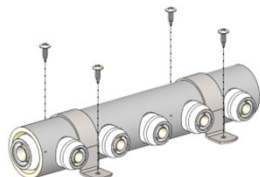
■ 使用部材：保温材付樹脂ヘッダー、サドルバンド

■ 施工手順：

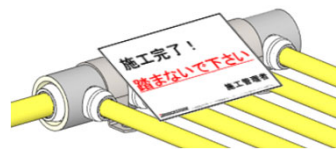


①保温材付樹脂ヘッダー設置面に置き、サドルバンドをビスで固定する。

※必要に応じて 墨だしや下穴加工を行って下さい。



④パイプを接続し、同梱された施工完了チラシを設置する。



3.各分岐口数でのバンド固定位置

2箇所固定



分岐：3口

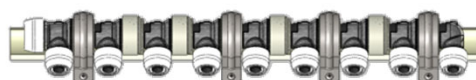


分岐：4口



分岐：5口

4箇所固定



分岐：9口



分岐：10口



分岐：11口

3箇所固定



分岐：6口



分岐：7口



分岐：8口

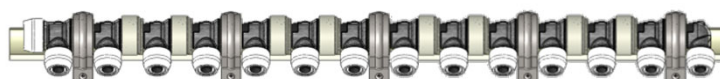
5箇所固定



分岐：12口



分岐：13口



分岐：14口

バンド固定位置設定上の注意

- (1) 樹脂ヘッダー両端の分岐口の1つ内側で固定して下さい。
- (2) 上記(1)に加えて、バンドの間の分岐口数が3口以内になるピッチで固定して下さい。

4.施工上の注意

- (1) 保温材の有無により使用するサドルバンドが異なる為、必ず指定したサドルバンドを使用して下さい。
- (2) 固定時にサドルバンドのエッジが樹脂ヘッダーのキャップ及び透明カバーに接しない様に注意してください。エッジによる樹脂ヘッダー損傷の危険性があります。
- (3) 樹脂ヘッダー設置後に施工完了チラシを樹脂ヘッダー近傍に設置し、全行程完了後に取り除いて下さい。施工完了チラシを設置する際は、ヘッダー及びパイプにテープを貼らないで下さい。テープの粘着成分により製品が劣化する危険性があります。
- (4) 樹脂ヘッダーに乗る、蹴る、重量物の積載等は避けて下さい。樹脂ヘッダーの施工後に、踏まれたり、重量物が置かれたりする等の可能性がある場合は、現場管理者と相談の上、十分な注意喚起と養生の実施をお願い致します。
- (5) 保温材無樹脂ヘッダーの下地への直固定や、樹脂ヘッダーを設置基盤なしで浮かせて設置する事は避けて下さい。
- (6) 異物侵入防止のため、樹脂ヘッダーのパイプ接続口に取付けられた防塵キャップはパイプ接続直前まで外さないで下さい。
- (7) ヘッダー設置及びパイプ接続完了後、必ず水压又は気密試験を実施し、漏水などの異常が無いことを確認して下さい。
- (8) ビスの下穴加工やビス固定の際は樹脂ヘッダーに傷をつけない様、注意して下さい。
- (9) 樹脂ヘッダーに防蟻剤や防腐剤等の薬品が掛らない様に注意して下さい。製品の劣化や損傷に繋がる場合があります。
- (10) プッシュマスター樹脂ヘッダー（C Jヘッダー）には、プッシュロックⅡの樹脂ヘッダー部材や継手類及びプッシュマスター組立自在樹脂ヘッダー（N Jヘッダーピース）は接続できません。必ず、プッシュマスター製品（N Jヘッダーピースを除く）のみを使用して下さい。
- (11) 樹脂ヘッダーへのパイプ接続に際しては、カタログに記載する『パイプ接続手順及び注意』、『接続作業・その他注意』、『施工及び保管上の注意』に従って作業を行って下さい。